

がんばる山田くじら山るく

息子を誇りに思っています

震災直後から山田高校避難所の有志をつのり、陸上自衛隊の皆さんが来て下さる前から、何百人分もの調理を指揮して来た香月さんのお母さんから、息子さんへのメッセージをいただきました。



香月さんは、震災直後の状況のなかで、何百人分もの調理

めわたい

文具のマツモトさんが、商工会の隣のプレハブでお店を再開しています。注文していただければ、一個からでも取り寄せてくれるそうです。

現在は文具だけだけでなく、洗剤からティッシュまで雑貨全般を取り扱っているそうです。震災直後は、カタログ販売だけで商売をしようと思ったのですが、従業員の中今までのより強い気持ちでなければ乗り越えられないという言葉に奮い立たされ、商品を少しづつ

を指揮するという業務に、倒れてしまつた時もあったそうです。それでも避難所の運営のため、今なお、頑張る香月さんには、これまで山田高校にかかわるがわる赴任してこられる陸上自衛隊の隊長さん方からの敬意が強いそうです。そのことについて、香月さんのお母さんは、「自衛隊の方々から、りっぱなワッペンや階級章をいただき、すごいなあと思つています」と、息子さんの頑張りを誇らしげに語っていました。

阿部スホーツさんが、4月10日からさくら幼稚園の前の町民農園でお店を再開しています。畑にプレハブを置いて開店しています。開店時間は、まだ電気が通っていないので午前10時から午後5時までと短かいですが、ぜひご来店くださいとのことでした。スポーツ用品全般を取り扱っているそうですよ。



みなさん 待ってます



田舎の品保管

山田町シルバー人材センター(旧職業指導所)では、賞状・卒業文集・位牌・遺影・母子手帳など、自衛隊や個人によってがれきりの中から回収された様々な品物が寄せまされ、並べられ、持主が現われるのを待っています。

回収物はほこりを落して仕分けされ、個人の名前がわかるように表示したり、一覧表を掲示したりするなど、持主が見つけ出しやすいように工夫されています。

思ふ出の写真保管してあげ

旧母子健康センターには、町内で発見されたたくさんのお写真や写真が保管されています。卒業アルバムや個人のアルバム、写真が仕分けられて並べられています。仕分け作業をしていた方は、可憐な一枚の写真を欲しく思ったり、しゃるんじやないかと思ったり、できるだけほこりを払って並べるようにしています。一人でも多くの人に取りに来ていただきたいですと語っていました。旧母子健康センターは、南小学校のすぐそばにあります。



並べられた遺影の中から奥さんの写真を見つけ、涙を流されていた方もいたそうです。町内の少しでも多くの方にこの場所を知ってもらい、一人でも多くの人に思い出の品を見つけて出していただきたいと、9月30日まで回収物の展示を続けるとのことでした。

香月さん投稿より
がんばる山田くじら山るく
くじら山るく
がんばる山田くじら山るく

- 破顔一笑
- 生きる証の
- 花の心
- Sin Bad
- 眠る子も
- 泣く子も育つ
- 雑魚寝かな
- 産声の
- 野生志るな
- むずがる子
- 様々の
- 絆を見たり
- 花見会
- 伍藤海童
- 友小屋の
- 工棟式や
- パンをまさ

避難所山柳

開所時間: 8:30~17:00

旧母子健康センター案内図